

経営者インタビュー⑩

～人材育成、職業訓練等に関する”ホンネ”を聞く～

このコーナーでは、多摩地域の中小企業の経営者の方々に人材確保・人材育成などについてインタビューした内容の一部を紹介します。

第10回目となる今回は、三英電設株式会社 代表取締役社長 上條 昇一氏 にご登場いただきました。

三英電設株式会社

所在地：東京都八王子市千人町三丁目2番地17号

創業：昭和46年7月

事業内容：電気通信設備工事、情報通信設備工事、
電気工事などの設計・施工・監理、
警備事業、一般労働者派遣事業、
産業廃棄物収集運搬業

従業員数：54名



Q1 採用に当たっては、どのような点を重視していますか。

私が面接で見ているのは「元気かどうか」です。今の時代、面接に来てくれる皆さんは会社のことも面接の受け方も勉強してきていますので、私は敢えて、答えを用意していないようなことを聞いています。

時代に合わせて会社も変わっていかねば生き残れません。元気に答えられるかどうか、変化にどう対応できるか、そこが大事だと思っています。

Q2 採用後の人材育成についてはどのように取り組んでいらっしゃいますか。

安全意識の定着・品質の向上・技術の習得の3本柱で計画的に取り組んでいます。

安全と品質はとても大事なことで各種の研修に参加、また自社における研修実施により“理解”を求めております。技術習得においては国家資格・技能資格など様々な資格を取らないと仕事ができないことから、講習参加等には特に力を入れています。また最初はOJTにより先輩と一緒に仕事を覚えていきます。単独行動が大きな事故につながることから、チーム内の意識の高揚により安全文化の定着に努めます。

普段のコミュニケーション作りからいいチーム作りができると考えています。そのためにも人材育成にかける力の注ぎ方は、「技術者として技術を身に着ける」部分、「人格、人となりを育む」部分との両翼で育成に取り組んでいます。

Q3 職業能力開発センターの魅力、期待はどんなところでしょうか。

よい修了生を採用でき、センター・校には感謝しています。働くことの準備、心構えが出来る人が来てくれます。センター・校は大切なパートナーです。生徒さんを採用することは、指導員の先生や就職支援員さんからバトンを渡されたようなものだと思います。

また、企業説明会に参加し、直接生徒さんたちに話をさせていただいておりますが、今後も、我々の会社を理解してもらえる機会をたくさん作っていただきたいと思います。

Q4 これからの企業活動について、どのようにお考えですか。

やるからには多摩地域で社会インフラ構築No.1を目指します。電気・電気通信分野で、三英電設なら全て任せられる、そう選んでもらえる企業になることが目標です。

時代が変わっても、1つのことのみやってきた会社は取り残されてしまうところもあります。我々は変化し、様々な要請に答えてきました。これからもその繰り返しです。そのために、様々な壁を乗り越えられる人材を育てたい、だからこそ「元気な人」に来て欲しいと思っています。

上條社長、ありがとうございました！